

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 3 チーム	担当課名	観光課
事業番号	3-19	事務事業名	宮崎市観光協会継続実施事業・継続イベント事業

判定結果	見直しが必要
------	--------

【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目（複数選択可）
0	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
			② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
			③ 市民ニーズ(需要)や時代変化により、事業が役割を終えている、又は役割が小さくなっている。
			④ 事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
			⑤ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
			⑥ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
			⑦ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
			⑧ その他
7	見直しが必要		① 事業規模(サービスの受給者・水準等)を縮小できる可能性がある。
		1	② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
			③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		6	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
		2	⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
		4	⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
		3	⑦ その他
0	現行どおり		① 現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。
			② 事業を拡充する必要がある。

【判定人からのコメント】

○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<ul style="list-style-type: none"> ①各事業ごとの効果、必要性等の見直しをしながら、より効果的な事業実施を行っていただきたい。 ②事業効果を判断し、補助額を見直していくべきではないか。また、みやざき観光コンベンション協会との役割分担の検討が必要ではないか。 ③宮崎市観光協会のミッションをしっかりと打ちたて、県・市民、民間等との協働を進めるべきである。 ④協会の立ち位置を強固なものにして、観光振興に向けてリーダーシップを発揮して欲しい。 ⑤長年の慣例的なものが多いが、見直しも必要ではないか。 	